



# TRAKTOR SCRATCH A6



セットアップガイド



この説明書に含まれる情報は、予期せぬ変更を含み、Native Instruments GmbH の側で責任を代理するものではありません。この説明書によって記述されるソフトウェアはライセンス同意を必要とし、他の媒介に複製してはなりません。Native Instruments GmbH が事前に書面で許可しない限り、どのような目的においても、この出版物のいかなる部分も複製、複写、またはその他の方法での伝達や記録することは許されません。全ての製品・会社名は各所持者の登録商標です。加えて、これを読む人は、このソフトを正規に購入したものであるとします。お客様のおかげで私達はより良いツールを製作していくことが可能になるので、ここに謝辞を惜しむものではありません。

“Native Instruments”, “NI” and associated logos are (registered) trademarks of Native Instruments GmbH.

Mac, Mac OS, GarageBand, Logic, iTunes and iPod are registered trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.

Windows, Windows Vista and DirectSound are registered trademarks of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries.

VST and Cubase are registered trademarks of Steinberg Media Technologies GmbH. ASIO is a trademark of Steinberg Media Technologies GmbH.

RTAS and Pro Tools are registered trademarks of Avid Technology, Inc., or its subsidiaries or divisions.

All other trade marks are the property of their respective owners and use of them does not imply any affiliation with or endorsement by them.

著作・校正: Native Instruments GmbH

マニュアル翻訳: Akira Inagawa

ソフトウェアバージョン: 04/2012

製品の向上とバグ報告に関ったベータテスト参加者に特別な感謝をささげます。

---

## Germany

Native Instruments GmbH  
Schlesische Str. 29-30  
D-10997 Berlin  
Germany  
[www.native-instruments.de](http://www.native-instruments.de)

## USA

Native Instruments North America, Inc.  
6725 Sunset Boulevard  
5th Floor  
Los Angeles, CA 90028  
USA  
[www.native-instruments.com](http://www.native-instruments.com)



© Native Instruments GmbH, 2012. 無断複写・転載を禁じます。

---

---

# 目次

<b>1</b>	<b>ようこそ、TRAKTOR SCRATCH A6 へ！</b>	<b>8</b>
1.1	パッケージ内容	8
1.2	このセットアップガイドについて	8
1.3	資料の注釈について	8
<b>2</b>	<b>セットアップについて</b>	<b>10</b>
<b>3</b>	<b>ソフトウェアインストール</b>	<b>11</b>
3.1	Mac OS X へのインストール	11
3.1.1	インストールプログラムを確認し、起動する	11
3.1.2	インストールするコンポーネントの選択	11
3.1.3	パスワードの入力	14
3.1.4	インストール作業の終了	14
3.2	Windows へのインストール	16
3.2.1	インストールプログラムを確認し、起動する	16
3.2.2	インストールする各フィーチャーの選択	16
3.2.3	アプリケーションインストールパスの確認	18
3.2.4	ハードウェアドライバの選択	19
3.2.5	ソフトウェアインストール作業の完了	20
<b>4</b>	<b>サービスセンターでの製品起動</b>	<b>21</b>
4.1	オンライン製品起動	21
4.1.1	サービスセンターの起動	21
4.1.2	ユーザーアカウントへのログイン	22
4.1.3	製品を起動する	23

---

4.1.4	オンライン起動の終了 .....	24
4.2	製品のアップデート .....	25
4.2.1	アップデートの選択 .....	25
4.2.2	アップデートのダウンロード .....	26
4.2.3	ダウンロードフォルダーを開く .....	27
4.2.4	アップデートのインストール .....	28
4.3	製品のオフライン起動 .....	28
4.3.1	オフライン起動の開始 .....	29
4.3.2	起動リクエストファイルの作成 .....	30
4.3.3	シリアルナンバーの入力 .....	31
4.3.4	起動リクエストファイルを転送します。 .....	32
4.3.5	起動リターンファイルを展開します。 .....	33
4.3.6	オフライン起動の終了 .....	34
<b>5</b>	<b>TRAKTOR SCRATCH A6 システムの設定 .....</b>	<b>35</b>
5.1	TRAKTOR AUDIO 6 オーディオインターフェイスの接続 .....	35
5.1.1	パワーサプライの準備 .....	35
5.1.2	パワーサプライの接続 .....	36
5.1.3	TRAKTOR AUDIO 6 オーディオインターフェイスをコンピュータに接 続する .....	36
5.2	TRAKTOR AUDIO 6 を DJ ミキサーに接続する .....	38
5.2.1	ミキサーにヘッドフォンを接続する .....	41
5.2.2	アンプとミキサーを接続する .....	41
5.3	ターンテーブルの接続 .....	42

---

---

5.3.1	左ターンテーブルの接続 (L) .....	43
5.3.2	右ターンテーブルの接続 (R) .....	45
5.3.3	TRAKTOR SCRATCH A6 ターンテーブルセットアップについて .....	47
5.4	CD プレイヤーの接続 .....	47
5.4.1	左 CD プレイヤーの接続 (L) .....	48
5.4.2	右 CD プレイヤーの接続 (R) .....	49
5.4.3	TRAKTOR SCRATCH A6 CD プレイヤーセットアップについて .....	50
5.5	設定の仕上げに .....	50
5.5.1	コントロールヴァイナルを設置する、コントロール CD を挿入する .....	50
5.5.2	機器の電源を入れる .....	51
5.6	TRAKTOR ソフトウェアの起動 .....	51
5.7	セットアップウィザードを使用して TRAKTOR SCRATCH A6 システムを設定 する .....	52
5.7.1	ハードウェアコントローラーの選択 .....	53
5.7.2	タイムコードコントローラーの選択 .....	54
5.7.3	デッキセットアップの選択 .....	55
5.7.4	セットアップのチェック .....	56
5.8	TRAKTOR のデッキを有効にする .....	58
5.9	CD プレイヤーを使用する場合(チャンネルを Line モードにする) .....	61
5.10	タイムコードコントロール用に TRAKTOR をキャリブレートする .....	64
<b>6</b>	<b>詳細について .....</b>	<b>66</b>
6.1	各資料 .....	66
6.1.1	PDF マニュアル .....	66

---

---

6.1.2	ビデオ・チュートリアル .....	66
6.2	サポート .....	67
6.2.1	ナレッジベース / リードミー / オンラインサポート .....	67
6.2.2	フォーラム .....	67
6.3	アップデート .....	68
<b>7</b>	<b>トラブルシューティングと FAQ .....</b>	<b>69</b>
7.1	アップデートインストーラーがインストールフォルダを見つけることができない .....	69
7.2	ユーザーアカウント管理とインターネットセキュリティ .....	69
7.3	トラック再生中にクリックや、オーディオドロップアウトが生じる .....	70
7.4	更なるトラブルシューティングの為の資料 .....	70

# 1 ようこそ、TRAKTOR SCRATCH A6 へ！

## 1.1 パッケージ内容

TRAKTOR SCRATCH A 6 ボックス内容は以下となっています。

- TRAKTOR AUDIO 6 オーディオインターフェイス
- DC パワーサプライと各アダプター
- 2x コントロールヴァイナル
- 2x コントロール CD
- 4x RCA ステレオオーディオケーブル
- USB ケーブル
- TRAKTOR SCRATCH PRO 2 ソフトウェアシリアルナンバーを記載した製品登録用紙には、TRAKTOR AUDIO 6 ハードウェアシリアルナンバーと、ハードウェア製品登録ページのリンクを記載しており、このリンクでハードウェアの登録と、TRAKTOR ソフトウェアのダウンロードを行います。
- TRAKTOR キーボードショートカット表
- セーフティーインストラクション用紙
- TRAKTOR ステッカー

## 1.2 このセットアップガイドについて

この資料は TRAKTOR SCRATCH A 6 システムの基本設定を行うための資料です。この資料を読み終えるころには、オーディオインターフェイス、コントロールヴァイナル/CD、及び専用 TRAKTOR SCRATCH PRO 2 ソフトウェアと共に TRAKTOR SCRATCH A10 を活用することができるでしょう。このガイドを全て読み、内容を把握しておくことをお勧めいたします。

## 1.3 資料の注釈について

このセクションでは、本資料で使用しているテキストと表記内容について解説します。本資料では、特定表記専用フォントを使用して特記事項や、危険事項について解説しています。以下の各アイコンで、特記事項内容の大まかな分類を見分けます。



このアイコンの後に表記してある内容には、必ず従ってください。





この電球アイコンでは有効なヒントとなる内容を記載してあります。ここではしばしば機能をより効率よく使用するための解決策が記載されていますが、必ずこれを実行しなければならないという内容ではありません。作業効率を図るためには一度確認しておくことをお勧めします。

更に、以下の書式を使用する場合があります。

- 各メニューで表示される内容(*Open…*、 *Save as…* 等) 及び、ハードドライブ、またはその他の記録媒体のパスはイタリックで表示されます。
  - その他の場所で表示されるテキスト(ボタン、コントロール部、チェックボックス脇のテキスト等) は青色で表示されます。この書体が使用されている場合、同じテキストをスクリーン上で確認できるはずで
  - 重要な名称とコンセプトはボールド体で表示しています。
  - コンピュータのキーボード上で操作する場合はそれらのキーワードを括弧で示します (例、「[Shift] + [Return]」)。
  - ▶ インストラクションの始めには、それぞれ再生ボタンのような矢印マークが添えてあります。
- 操作の結果を示す場合、小さな矢印が添えられます。

## 2 セットアップについて

このセクションでは TRAKTOR SCRATCH A10 システムを起動するまでの各設定内容を簡潔に紹介し、その内容はハードウェア登録、ソフトウェアのダウンロード、インストール、製品起動 (アクティベーション)、アップデート、コンフィギュレーションに関するものです。

- ハードウェア登録 と ソフトウェアダウンロード (**Hardware registration and software download**) :  
www.native-instruments.com/go-tsa6 で解説するように、ハードウェアの登録と TRAKTOR ソフトウェアインストーラーのダウンロードを行います。
- ソフトウェアインストール (**Software installation**) : 使用しているコンピュータ上でダウンロードセットアップファイルを探し、ファイルをダブルクリックしてインストールを開始します。表示される内容に沿って、ライセンス認証に同意し、必要な場合はパスワードを入力します (Mac OS X のみ)。
- 製品起動: サービスセンターアプリケーションで製品をアクティベート (起動) します。この作業はオンライン、オフラインのどちらでも行うことが可能です。
- アップデート: サービスセンターアプリケーションを使用して最新のソフトウェアアップデートを行います。その後ダウンロードフォルダでダウンロードした全てのアップデート内容をインストールします。
- ハードウェアインストール: TRAKTOR AUDIO 6 オーディオインターフェイスをコンピュータに接続します (以下参照)。
- コンフィギュレーション: ターンテーブル、CD プレイヤー、ミキサー、ヘッドフォン、アクティブスピーカー等の外部機器を接続します。

更なる資料の詳細、トラブルシューティング、FAQ、に関する情報はこのガイドの副章で解説しています。

## 3 ソフトウェアインストール

TRAKTOR ソフトウェアのインストールを始める前に、注意点をあげておきます。

- ダウンロードインストラクションページ ([www.native-instruments.com/go-tsa6](http://www.native-instruments.com/go-tsa6)) の指示に沿って TRAKTOR ソフトウェアが正しくダウンロードされているか確認してください。すでに機器を登録しており、インストーラーを再度ダウンロードする必要がある場合は、関係するダウンロードコンテンツを NI ウェブサイトの "My Account" セクション <https://www.native-instruments.com/en/my-account/my-products-serials> で探してください。
- インストールスクリーンを注意深く読み、ハードディスク内に不必要なフォルダが作成されるのを防ぐ為にインストール先となるパスを十分に確認します。
- インストール後に行うソフトウェアアップデートは初期インストールの時点で使用したディレクトリを参照するため、Native Instruments ソフトウェアに関係あるフォルダをインストール後に移動することは推奨しません。後に行われるソフトウェアアップデートは初期インストールの時点で使用したディレクトリを参照します。

### 3.1 Mac OS X へのインストール



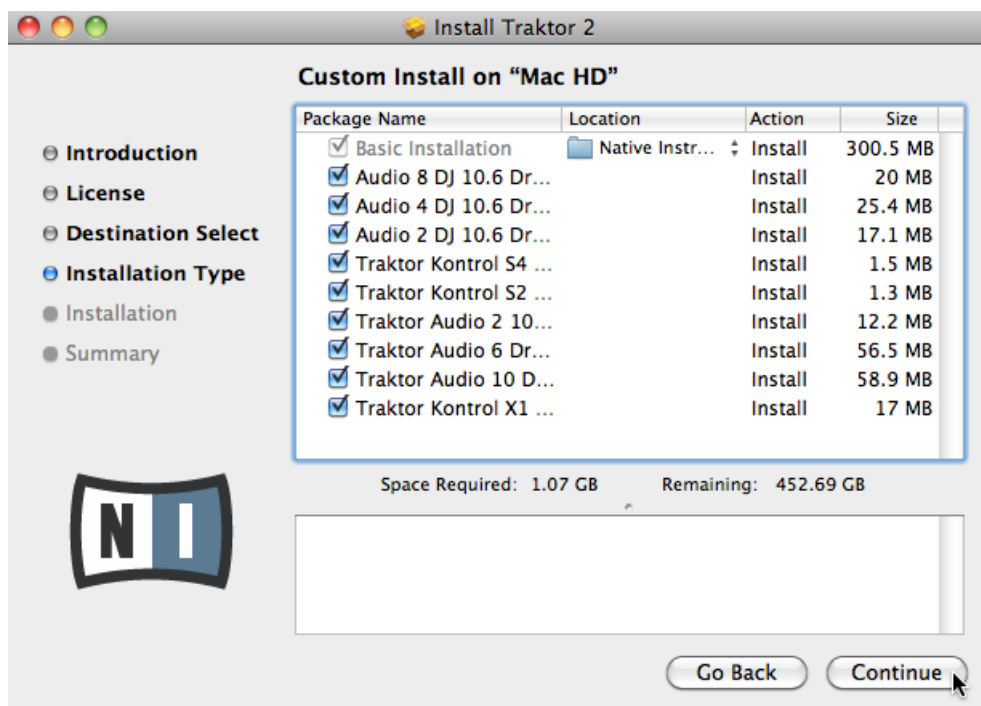
このインストール作業の最後にコンピュータを再起動する必要があります。再起動を行う際には、事前に行っている各編集作業内容を保存し、全てのアプリケーションを閉じてください。

#### 3.1.1 インストールプログラムを確認し、起動する

1. 使用しているコンピュータ上でダウンロードしたインストーラーパッケージを確認し、開きます。
2. **Traktor 2 Installer.mpkg** ファイルをダブルクリックしてインストールを始めます。
3. スクリーンで表示される手順に従ってください。

#### 3.1.2 インストールするコンポーネントの選択

ソフトウェアライセンス内容に同意した後、インストーラーウインドウがインストール可能なコンポーネントを表示します。このインストールスクリーンでは各コンポーネントが使用するディスクスペースも表示します。



インストールプログラムのコンポーネント選択画面です。



選択解除する理由(コンポーネントを既にインストールしてある場合、特定のコンポーネントが必要無いことを確信している場合)が特にならない場合は、全てを選択したままにします。

**Basic Installation:** TRAKTOR ソフトウェアと、関連資料をインストールします。このコンポーネントの選択解除はできません。このインストールで 製品起動に必要な Service Center アプリケーションと、本ソフトウェア以外を使用する際にコントローラーを使用する場合に必要なコントローラー MIDI アサインを行うための Controller Editor アプリケーションをインストールします。

**Audio 8/4/2 DJ Drivers:** このコンポーネントで Native Instruments 社製 AUDIO 8 DJ、AUDIO 4 DJ、AUDIO 2 DJ の各オーディオインターフェイス用ドライバをインストールします。オーディオインターフェイスを使用しない場合は、このチェックボックスを選択しない状態にします。

**Traktor Kontrol S4:** ここで TRAKTOR KONTROL S4 コントローラー用ドライバをインストールします。TRAKTOR KONTROL S4 コントローラーを使用しない場合は、このチェックボックスを選択していない状態にします。

**Traktor Kontrol S2:** ここで TRAKTOR KONTROL S2 コントローラー用ドライバをインストールします。TRAKTOR KONTROL S2 コントローラーを使用しない場合は、このチェックボックスを選択していない状態にします。

**Traktor Audio 2/6/10 Drivers:** ここで Native Instruments 製 TRAKTOR AUDIO 2、TRAKTOR AUDIO 6、TRAKTOR AUDIO 10 の各オーディオインターフェイス用ドライバをインストールします。**TRAKTOR AUDIO 6** コンポーネントを選択することでインターフェイスが正しく動作します。

**Traktor Kontrol X1:** ここで TRAKTOR KONTROL X1 DJ コントローラー用ドライバをインストールします。TRAKTOR KONTROL X1 コントローラーを使用しない場合は、このチェックボックスを選択していない状態にします。

## バックグラウンドコンポーネント

これらのコンポーネントはインストールウィンドウには表示されず、システムの設定内容によってインストールされます。

**Controller Editor:** コントロールエディター (Controller Editor) アプリケーションで Native Instruments 社製ハードウェアコントローラー (例、TRAKTOR KONTROL S4 または X1) を TRAKTOR ソフトウェア以外の用途で使用する MIDI コントローラーとして使用する為の設定を行います。このコンポーネントはコントローラードライバのひとつをインストールすることで自動的にインストールされます (最新バージョンの Controller Editor がすでに使用しているコンピュータにインストールしてある場合を除く)。

**Service Center:** サービスセンター (Service Center) アプリケーションは TRAKTOR PRO ソフトウェアの製品起動を行う際に必要です。選択しているドライバとは無関係にインストールされます (既に最新バージョンのアプリケーションがインストールしてある場合はインストールされません)。

**Control Panel:** Control Panel はオーディオセッティング設定ツールで、TRAKTOR AUDIO 6 のドライバと共にインストールされます。殆どの設定は TRAKTOR ソフトウェアユーザーインターフェイスで行うことができるので、TRAKTOR を使用している際にこのコントロールパネルを開くことは殆どありません。コントロールパネル (Control Panel) の詳細に関しては、TRAKTOR AUDIO 6 マニュアルを参照してください。




TRAKTOR ソフトウェアはデフォルトロケーションにインストールすることを強く推奨します。インストール場所を変更するには、[ロケーション\(Location\)](#) 欄のフォルダアイコンをクリックします。

- ▶ インストール設定を行った後、[Continue](#) (続行、続ける) をクリックして表示される内容に従ってください。

### 3.1.3 パスワードの入力

選択したコンポーネントをインストールする前に、Mac OS X パスワード入力画面が表示されます。これは Mac OS X の認証機能で、インストールを進める為に必要な手続きです。

 使用している Mac OS X ユーザーアカウントでの Administrator privileges (管理者権限)が必要です。



Mac OS X パスワード入力画面が表示されます。

▶ ここでパスワードを入力し、OK をクリックします。

→ 選択したコンポーネントがインストールされます。

### 3.1.4 インストール作業の終了

各コンポーネントのインストールが終了したら、コンピュータを再起動します。



インストールプログラムの最終画面です。

- ▶ インストールプログラムの最後の画面で、Restart (再起動) をクリックしてコンピュータを再起動し、インストール作業を完了します。
- コンピュータが即座に再起動します。
- ▶ コンピュータの再起動後、このセットアップガイドの [↑4, サービスセンターでの製品起動](#) を読み、製品起動 (アクティベーション) について確認してください。

## 3.2 Windows へのインストール



TRAKTOR ソフトウェアを Windows Vista または Windows 7 にインストールする場合は、この作業を始める前に Windows ユーザーアカウントコントロール (UAC) をオフの状態にする必要がある場合があります。本セットアップガイドの [↑7.2, ユーザーアカウント管理とインターネットセキュリティ](#) 章を参照して UAC の解除を行ってください。更にインストール中はアンチウイルスソフトも無効の状態にしてください。

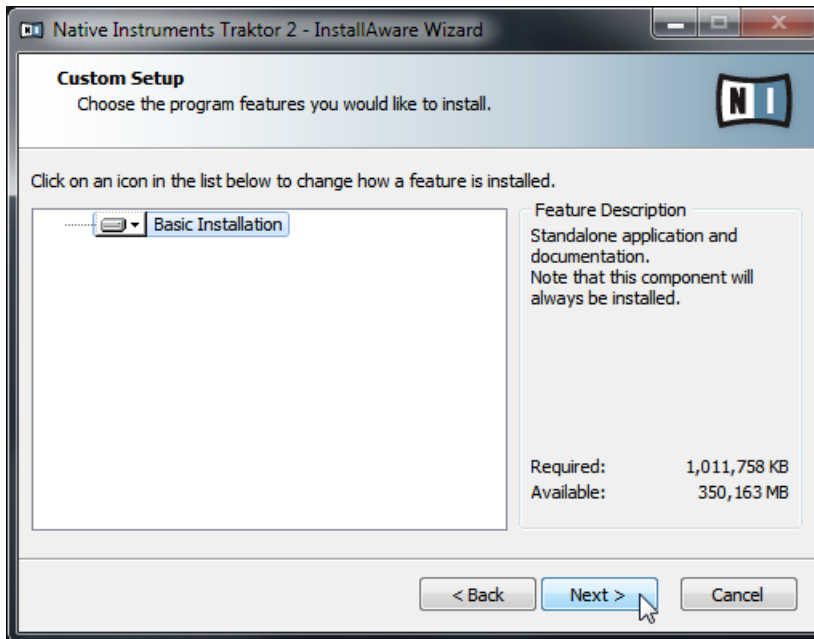
### 3.2.1 インストールプログラムを確認し、起動する

1. 使用しているコンピュータ上でダウンロードしたインストーラーパッケージを確認し、開きます。
2. **Traktor 2 Setup.exe** ファイルをダブルクリックしてインストールを始めます。
3. スクリーンで表示される手順に従ってください。

### 3.2.2 インストールする各フィーチャーの選択

ソフトウェアライセンス内容に同意した後、インストーラーウィンドウがインストール可能なフィーチャーを表示します。





インストールプログラムのコンポーネント選択画面です。

**Basic Installation:** TRAKTOR SCRATCH A6 システム用 TRAKTOR ソフトウェアと関連資料をインストールします。このコンポーネントの選択解除はできません。

## バックグラウンドコンポーネント

これらのフィーチャーはインストールウィンドウには表示されず、システムの設定内容によってインストールされます。

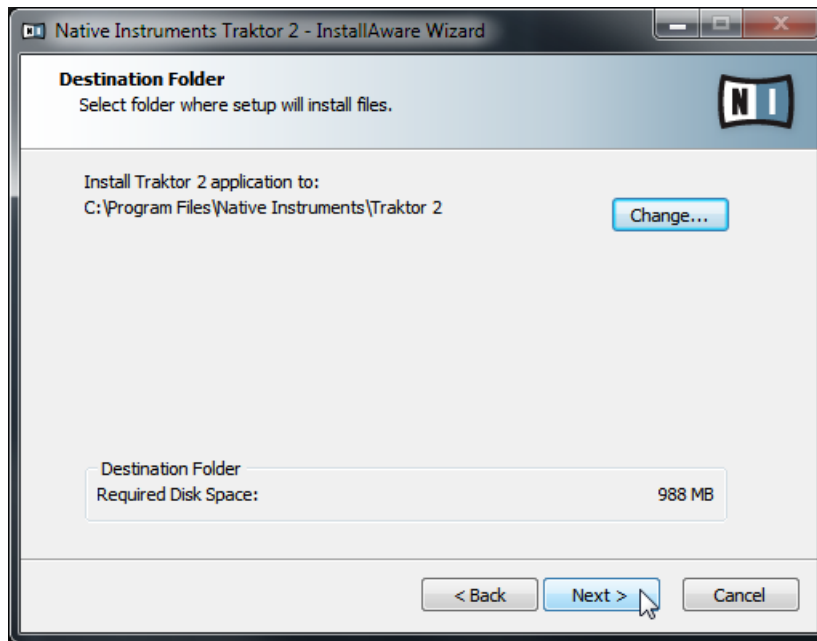
**Controller Editor:** コントロールエディター (Controller Editor) アプリケーションで Native Instruments 社製ハードウェアコントローラー(例、TRAKTOR KONTROL S4 または X1) を TRAKTOR ソフトウェア以外の用途で使用する MIDI コントローラーとして使用する為の設定を行います。このコンポーネントはコントローラードライバのひとつをインストールすることで自動的にインストールされます(最新バージョンの Controller Editor がすでに使用しているコンピュータにインストールしてある場合を除く)。

**Service Center:** サービスセンター (Service Center) アプリケーションは TRAKTOR PRO ソフトウェアの製品起動を行う際に必要です。選択しているドライバとは無関係にインストールされます(既に最新バージョンのアプリケーションがインストールしてある場合、インストールされません)。

**Control Panel:** Control Panel はオーディオセッティング設定ツールで、TRAKTOR AUDIO 6 のドライバと共にインストールされます。殆どの設定は TRAKTOR ユーザーインターフェイスで行うことができるので、TRAKTOR を使用している際にこのコントロールパネルを開くことは殆どありません。コントロールパネル (Control Panel) の詳細に関しては、TRAKTOR AUDIO 6 マニュアルを参照してください。

- ▶ **Next** (続ける、続行)をクリックし、表示される画面の内容に従ってください。

### 3.2.3 アプリケーションインストールパスの確認



インストールプログラムのソフトウェアインストールパス画面です。



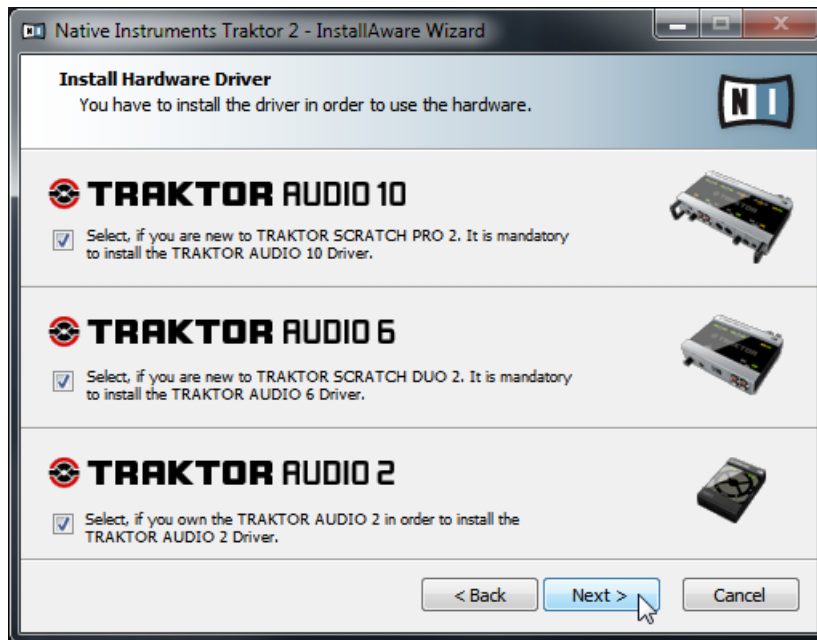
TRAKTOR ソフトウェアはデフォルトロケーションにインストールすることを強く推奨します。インストール場所を変更する場合は、**Change** (インストール先を変更)をクリックしてフォルダ選択ダイアログを表示し、インストール先を指定します。

インストール時に、TRAKTOR ソフトウェアをどこにインストールするか選択指定します。

- ▶ [Next](#) (次) をクリックして次に進みます。

### 3.2.4 ハードウェアドライバの選択

インストールプログラムで表示される画面でオーディオインターフェイスとコントローラーのハードウェアドライバを選択します。

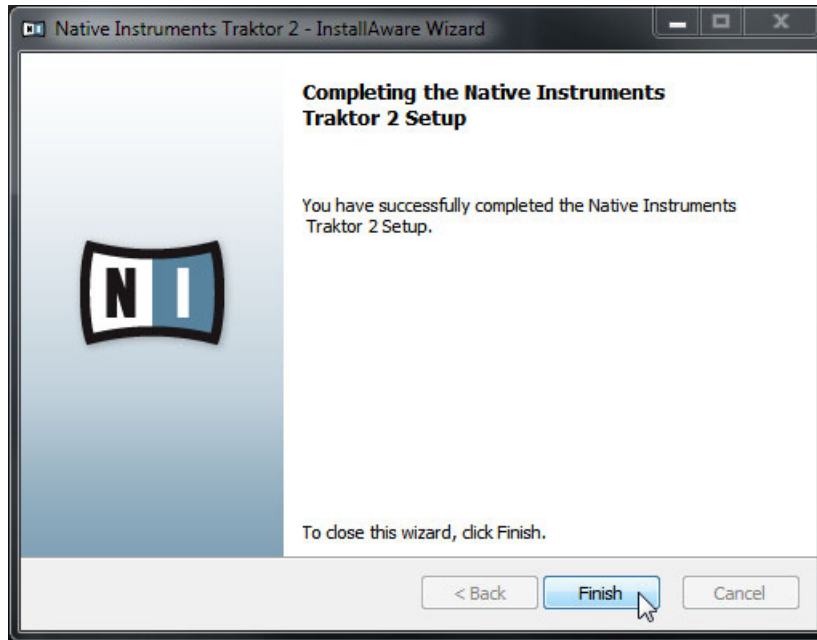


インストールプログラムのハードウェアドライバ選択画面です。

1. 最初のスクリーンで、[TRAKTOR AUDIO 6](#) エリアのチェックボックスをチェックします。
2. コンピュータ用に使用する他の Native Instruments 社製ハードウェア機器がある場合は、それらのチェックボックスにもチェックを入れます。チェックが終わったら、[Next](#) (次)をクリックします。
3. 次に表示される画面で、コンピュータで使用するハードウェアのチェックボックスにチェックを入れます。ハードウェアを全く使用しない場合は、このチェックボックスに手を加える必要はありません。
4. [Next](#) (次) をクリックして次に進みます。

### 3.2.5 ソフトウェアインストール作業の完了

ドライバを選択して選択内容の確認を終えると、インストールプログラムの最後の画面が表示されます。



インストールプログラムの最終画面です。

- ▶ インストールプログラムの最後の画面で、**Finish** (終了) をクリックしてインストールプログラムを終了します。
- ▶ 続けてこのセットアップガイドの [↑4, サービスセンターでの製品起動](#) を読み、製品起動 (アクティベーション) について確認してください。

## 4 サービスセンターでの製品起動



このセクションでは全スクリーンショットで ("NI Product") 名称を便宜上使用します。各スクリーンの関係セクションでは起動する Native Instruments 社製品名で表示します。

### 4.1 オンライン製品起動



使用しているコンピュータをインターネットに接続していない場合は、[↑ 4.3, 製品のオフライン起動](#)に進んでください。

#### 4.1.1 サービスセンターの起動

1. ハードディスク内でサービスセンターアプリケーションを見つけてください。インストールの際に、**Native Instruments** フォルダが Program Files (Windows) / Applications (Mac OS X) フォルダ内に作成されているはずです。このフォルダ内に、**Service Center** という名称のサブフォルダがあるので、そこでサービスセンターアプリケーションを起動します。
2. サービスセンターアプリケーションをダブルクリックし、製品起動を開始します。



Native Instruments の全機能を使用するには製品起動が必要です。

## 4.1.2 ユーザーアカウントへのログイン

SERVICE CENTER

ログイン

電子メールアドレスとパスワードを使用してログインしてください。

E-mailアドレス

パスワード

☐ 次回以降は自動ログインをする

▶ パスワードをお忘れですか?

▶ 新規ユーザーアカウント作成

ログイン


現在の状況:  
オンライン


サービスセンターのログイン画面です。


- ▶ メールアドレスと Native Instruments パスワードを入力してログインします。
- ▶ Native Instruments アカウントを持っていない場合は、[Create new User Account](#) (新規ユーザーアカウント作成) をクリックします。アドレスフォームに記入してください。パスワードは電子メールで送信されます。


### 4.1.3 製品を起動する

SERVICE CENTER



 アクティベート


 アップデート




 製品一覧


設定

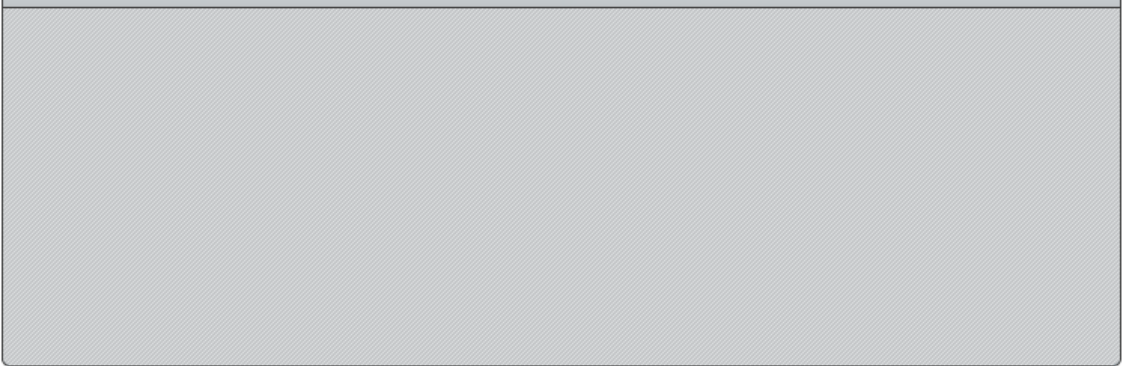
サポート


アクティベートしたい製品のシリアル番号を入力してください。

 NI PRODUCT





 アクティベート

現在の状況:  
オンライン

ログイン名:  
you@yourmail.com

サービスセンターでの製品起動スクリーンです。

1. 番号入力欄にソフトウェアシリアルナンバーを入力してください。ソフトウェアシリアルナンバーは TRAKTOR SCRATCH A6 製品ボックス内の登録用紙に記載してあります。
2. **アクティベート (Activate)** をクリックします。

## 4.1.4 オンライン起動の終了



サービスセンターで製品起動を行います。

サービスセンターが製品の起動処理に成功しているか確認します。アップデート有無の確認作業が自動的に始まります。

- 起動している製品のどれかにアップデートがある場合は、右下に **アップデート** ボタンが表示されます。アップデートをダウンロードするには **アップデート** ボタンをクリックして [↑4.2, 製品のアップデート](#) 章に進んでください。
- アップデートがない場合は、右下に **Exit** ボタンが表示されます。クリックしてサービスセンターを終了します。



## 4.2 製品のアップデート

### 4.2.1 アップデートの選択



サービスセンターの製品アップデートスクリーンです。

1. Service Center を起動し、**アップデート (Update)** タブをクリックし、更新可能なアップデート情報を確認します。
2. 左側にあるチェックボックスでダウンロードするアップデートを選択します。自動チェックされているアップデート内容はダウンロードすることをお勧めします。
3. **ダウンロード**をクリックします。ダウンロードがスタートします。

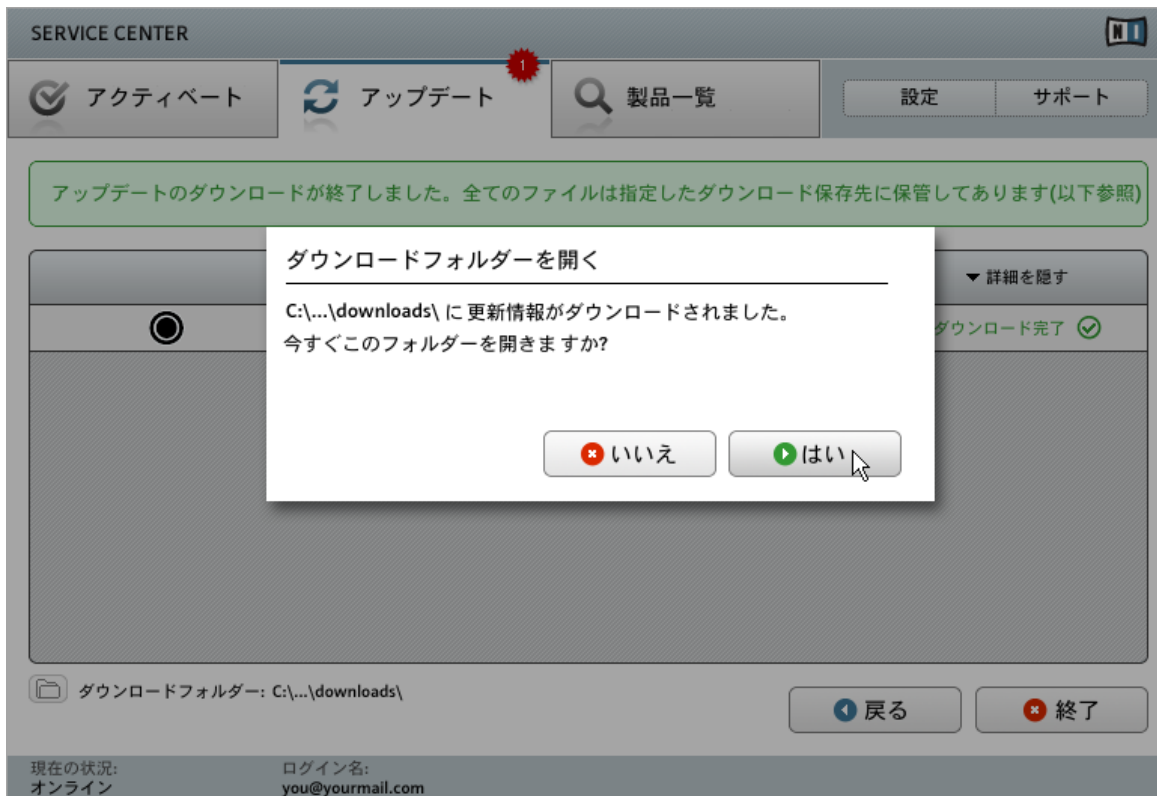
## 4.2.2 アップデートのダウンロード



製品アップデートを実行中です。

ファイルサイズとインターネットの処理速度によってダウンロードに時間がかかる場合があります。最新のアップデートを常時更新することを強くお勧めします。

### 4.2.3 ダウンロードフォルダーを開く



Service Center が全てのアップデートがダウンロードされたことを確認し、ダウンロードフォルダを開くよう促します。

全てのファイルのダウンロードが正常に完了すると、ダウンロードフォルダを展開する確認画面が表示されます。

- ▶ Yes (はい) をクリックしてダウンロードフォルダを開きます。
- ▶ ダウンロードフォルダを開いたら、Exit (終了) をクリックしてサービスセンターを終了してもよいでしょう。

#### 4.2.4 アップデートのインストール

1. ダウンロードフォルダから最初のインストーラーを立ち上げます。
2. インストールウィザードの指示に従ってください。
3. 全てのアップデートのインストールを同様の手順で行います。

### 4.3 製品のオフライン起動

Native Instruments 製品を使用するコンピュータがインターネットに接続していない場合はオフライン起動による製品起動を行います。この場合、インターネットに接続してある 2 台目のコンピュータが必要です。

### 4.3.1 オフライン起動の開始

SERVICE CENTER

インターネット接続

Service Center was unable to establish an internet connection. How do you wish to proceed?

インターネットを再接続する

コンピューターがインターネット接続しているか確認してください。

やり直す

インターネットを接続するのにプロキシサーバーを使用する

ホスト                      ポート

プロキシ

インターネット接続はしないで続ける

注:アクティベーション・リクエストファイルをインターネット接続してあるコンピューターに転送する必要があります。

オフライン


現在の状況:  
ペンディング...


サービスセンターのインターネット接続スクリーンです。

1. サービスセンターを起動します。インターネットコネクションが検出されない場合、上のインターネット接続 画面に戻ります。
2. スクリーン下部のインターネット接続はしないで続けるでオフラインをクリックします。すると次のアクティベート (Activate)画面に移動します。

## 4.3.2 起動リクエストファイルの作成

SERVICE CENTER

 アクティベート

 アップデート

 製品一覧

設定

サポート

オフラインアクティベートするには3段階のステップを行います。

1.

**リクエストファイルを作成する**  
シリアルナンバーを入力し、実行リクエストファイルをUSBスティック等に保存してください。

作成する

2.

**インターネットにアクセス可能なコンピューター**  
実行リクエストファイルをインターネット環境を配備したコンピューターに移動し、USBスティック等に保管したファイルを展開します。この作業によりNATIVE INSTRUMENTSレジストレーションウェブページを展開します。

3.

**オフライン・アクティベーション・リターンファイル**  
NATIVE INSTRUMENTSウェブサーバーから転送されるアクティベーション・リターンファイルを各メモリ媒体(例USBスティック等)にコピーした後、リクエストファイルを作成したコンピューター内でファイルを実行してください。

開く

現在の状況:  
オフライン

サービスセンターのオフライン製品起動スクリーンです。

- ▶ 起動スクリーン上で作成 (Create) をクリックします。起動 (アクティベート) スクリーンではシリアルナンバー入力画面が表示されます。

### 4.3.3 シリアルナンバーの入力

SERVICE CENTER

 アクティベート

 アップデート

 製品一覧

設定

サポート

アクティベートしたい製品のシリアル番号を入力してください。

NI PRODUCT

277762 47547 25184 44871 55114

戻る

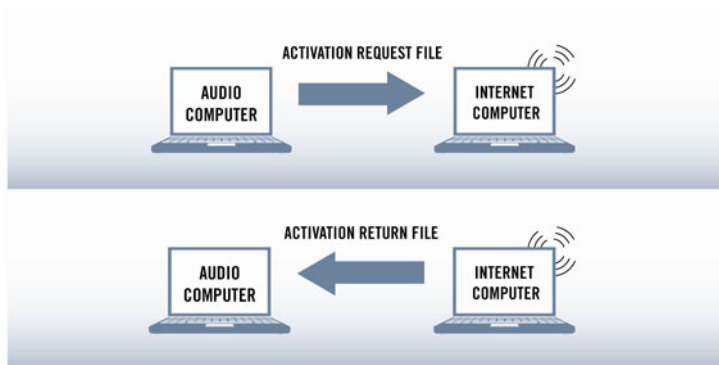
作成する

現在の状況:  
オフライン

サービスセンターでの製品起動スクリーンです。

1. 番号入力欄にソフトウェアシリアルナンバーを入力してください。ソフトウェアシリアルナンバーは TRAKTOR SCRATCH A6 製品ボックス内の登録用紙に記載してあります。
2. **作成する**をクリックして起動リクエストファイル(ActivationRequestFile.html)を保存します。Save File ダイアログが開き、そこでフォルダを指定します。
3. 起動リクエストファイルを指定したフォルダに保存します。

#### 4.3.4 起動リクエストファイルを転送します。




オフライン起動を実行します。


1. 起動リクエストファイルを USB スティック等の簡易データ保管機器にコピーし、インターネット接続環境を備えたコンピューターへとデータ転送します。
2. 起動リクエストファイルをダブルクリック、展開します。
3. サービスセンター製品起動ウェブページでの手順に従ってください。新規 Native Instruments ユーザーである場合は、ログイン前に新規アカウントを作成する必要があります。
4. 起動リターンファイルを音楽製作に使用しているコンピューターに転送してください。




### 4.3.5 起動リターンファイルを展開します。

SERVICE CENTER

 アクティベート

 アップデート

 製品一覧

設定

サポート

オフラインアクティベートするには3段階のステップを行います。

1.

**リクエストファイルを作成する**  
シリアルナンバーを入力し、実行リクエストファイルをUSBスティック等に保存してください。

作成する

2.

**インターネットにアクセス可能なコンピューター**  
実行リクエストファイルをインターネット環境を配備したコンピューターに移動し、USBスティック等に保管したファイルを展開します。この作業によりNATIVE INSTRUMENTSレジストレーションウェブページを展開します。

3.

**オフライン・アクティベーション・リターンファイル**  
NATIVE INSTRUMENTSウェブサーバーから転送されるアクティベーション・リターンファイルを各メモリ媒体(例USBスティック等)にコピーした後、リクエストファイルを作成したコンピューター内でファイルを実行してください。

開く

現在の状況:  
オフライン

サービスセンターのオフライン製品起動スクリーンです。

- 音楽製作に使用しているコンピューターで、サービスセンターを再度起動してください。スクリーン下部のインターネット接続はしないで続けるでオフラインをクリックします。
- 起動タブを選択し、開く (Open) をクリックし、起動リターンファイル (Activation Return File) をロードします。

### 4.3.6 オフライン起動の終了



サービスセンターで製品起動を行います。

起動リターンファイルを開いた後、サービスセンターは製品の起動処理に成功しているか確認します。ここま  
でを終えたら、Exit (終了)をクリックしてサービスセンターを終了してもよいでしょう。

- ▶ 製品のアップデートを取得するには [www.native-instruments.com/updates](http://www.native-instruments.com/updates) で Native Instruments ユーザーアカウントにログインします。インターネットを接続してあるコンピューターから Personal Update Manager を用いて関連するアップデートを全てダウンロードし、簡易保存メディアを使用して音楽用コンピュータにインストールします。

## 5 TRAKTOR SCRATCH A6 システムの設定

### 5.1 TRAKTOR AUDIO 6 オーディオインターフェイスの接続

- ▶ TRAKTOR AUDIO 6 オーディオインターフェイスをコンピュータに接続する前に、TRAKTOR AUDIO 6 ハードウェアドライバがインストールしてあるか確認してください。各 OS での確認方法については [↑3, ソフトウェアインストール](#) 章を参照してください。
- ▶ TRAKTOR AUDIO 6 オーディオインターフェイスを直接コンピュータの USB ポートに接続してください。USB ハブに接続すると機器が正常に作動しない場合があります。

#### 5.1.1 パワーサプライの準備

電源には 4 種のアダプターが付属しています。電源を使用する前に、使用する国での電源プラグに合うアダプターを取り付けてください。

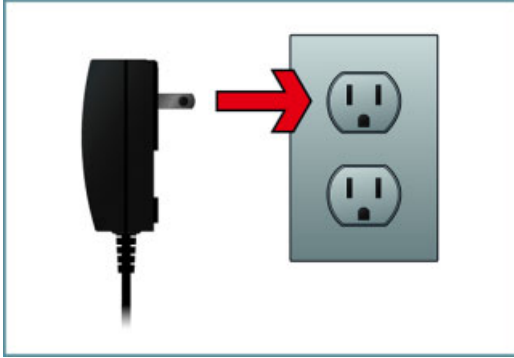


パワーサプライの準備を行います。

- ▶ 適切なアダプターをパワーサプライに取り付け、カチッとはめ込まれる音がするまでアダプターをはめ込みます。

### 5.1.2 パワーサプライの接続

1. パワーサプライを電源接続部に接続します。

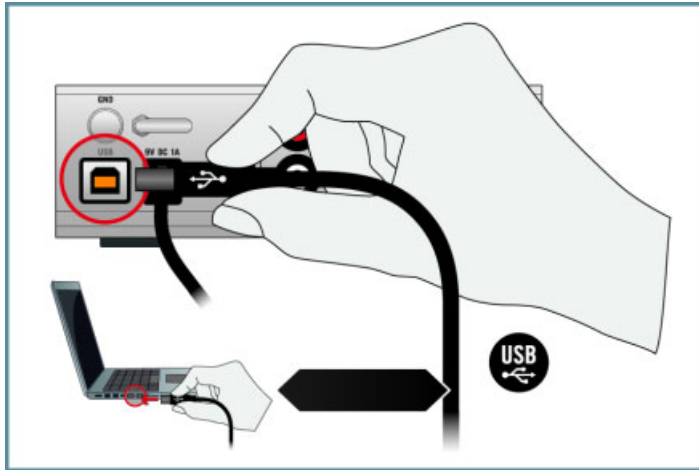


2. パワーサプライケーブルの末端部を TRAKTOR AUDIO 6 オーディオインターフェイスの背面にあるパワーサプライコネクタ (POWER と表示してある部分です) に接続します。
- TRAKTOR AUDIO 6 オーディオインターフェイスの DC 電源表示部が点灯し、USB インジケータが緑に点灯します。

### 5.1.3 TRAKTOR AUDIO 6 オーディオインターフェイスをコンピュータに接続する

1. USB ケーブルの機器用端子を TRAKTOR AUDIO 6 オーディオインターフェイスの背面にある USB ソケットに接続します。

2. USB ケーブルのコンピュータ接続用端子をコンピュータの USB 2.0 ポートに接続します。



→ TRAKTOR AUDIO 6 オーディオインターフェイスで、トップパネルの USB インジケーターが緑に点灯します。



TRAKTOR AUDIO 6 オーディオインターフェイスは USB 1.1 ポートに接続した場合機能しません。USB 2.0 ポートを使用してください。

## Windows Vista と Windows 7 ユーザーのみ: 機器ドライバインストールの完了作業

新規ハードウェアの検知により、Windows 機器ドライバインストール作業を完了します。

- “Installing device driver software(機器ドライバソフトウェアをインストール中です)”といった内容のメッセージが表示されます。
- 機器ドライバインストールが終了すると、Windows が“Your devices are ready to use(機器の使用が可能な状態となりました)”といった内容のメッセージが表示されます。



ハードウェアのインストール中、Windows が「TRAKTOR AUDIO 6 ドライバが Windows のドライバ認証の基準に達していない」といった内容のメッセージを表示する場合があります。これはコンピュータの適切な反応で、問題が生じているわけではありません。ですがこの場合は、Windows ユーザーアカウントコントロール(UAC)を解除して次に進める必要があります。本セットアップガイドの [↑7.2, ユーザーアカウント管理とインターネットセキュリティ](#) 章を参照して UAC の解除を行ってください。更にインストール中は UAC を無効にし、及び場合によってはアンチウイルスソフトも無効の状態にしてください。

## Windows XP ユーザーのみ: 機器ドライバインストールの完了作業

新規ハードウェアの検知により、Windows 機器ドライバインストール作業を完了します。

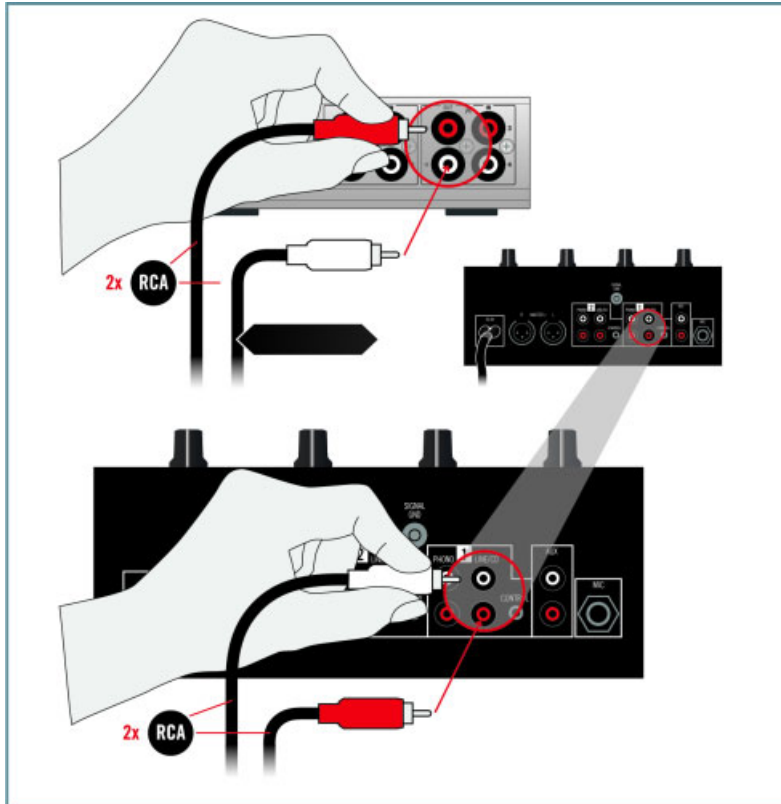
1. Windows XP が TRAKTOR AUDIO 6 オーディオインターフェイスを検知します。Windows がインターネットでドライバを検索するよう促す場合は、[No \(いいえ\)](#) を選択します。
  2. 機器ドライバのインストール中、Windows が TRAKTOR AUDIO 6 ドライバが Windows ログテストの基準に達していないといった内容のメッセージが表示される場合があります。これは正常な動作で、問題が生じているわけではありません。[Continue Anyway \(続行\)](#) をクリックして作業を先に進めてください。
- 使用しているコンピュータが“New Hardware found”と言うメッセージを表示します。さらに“Your devices are ready to use”と表示し、ドライバのインストールが成功したことを示します。

## 5.2 TRAKTOR AUDIO 6 を DJ ミキサーに接続する

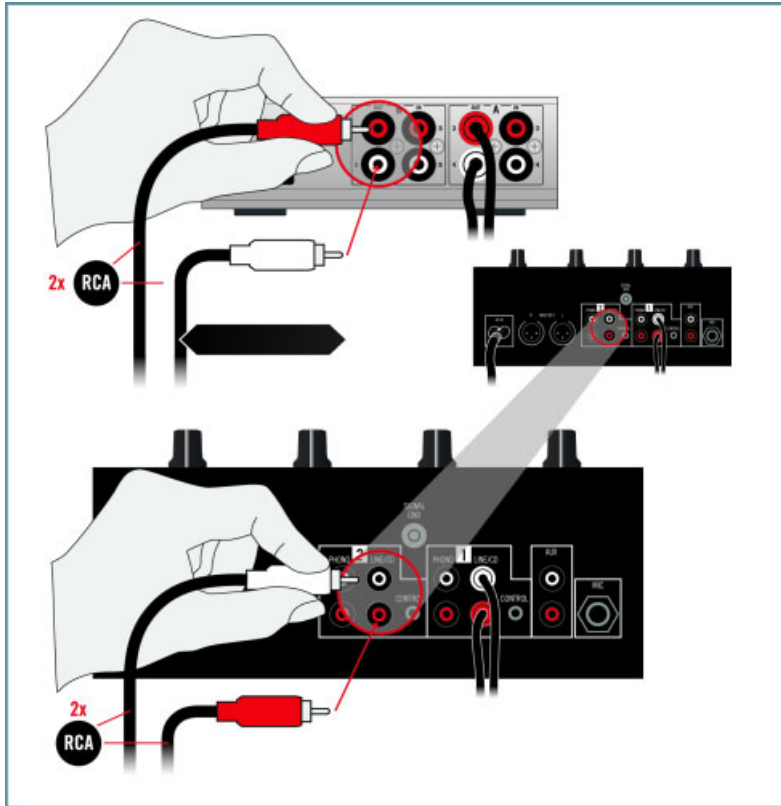
TRAKTOR を使用してトラックの再生とミックスを行うために、DJ ミキサーと TRAKTOR AUDIO 6 オーディオインターフェイスを接続する必要があります。その際は以下を確認してください。

- ここではミキサーを電源に接続し、まだスイッチは入れていない状態から解説を進めます。ミキサーのスイッチを既に入れてある場合は、スイッチを切ってください。
- ここで解説するミキサーと、ご自身が使用しているミキサーの仕様(モデル、端子、コントロール各部)が異なる場合があります。使用しているミキサーの使用方法詳細に関しては、ミキサーの資料を参照してください。

1. TRAKTOR AUDIO 6 オーディオインターフェイスのリアパネルにあるチャンネル **A** (OUT) のオーディオアウトプットと DJ ミキサーの Line/CD インプットチャンネルを、RCA ケーブルを使用して接続してください。



2. TRAKTOR AUDIO 6 オーディオインターフェイスのリアパネルにあるチャンネル **B** (OUT) のオーディオアウトプットと DJ ミキサーの Line/CD インプットチャンネルを、もう一本の RCA ケーブルを使用して接続してください。

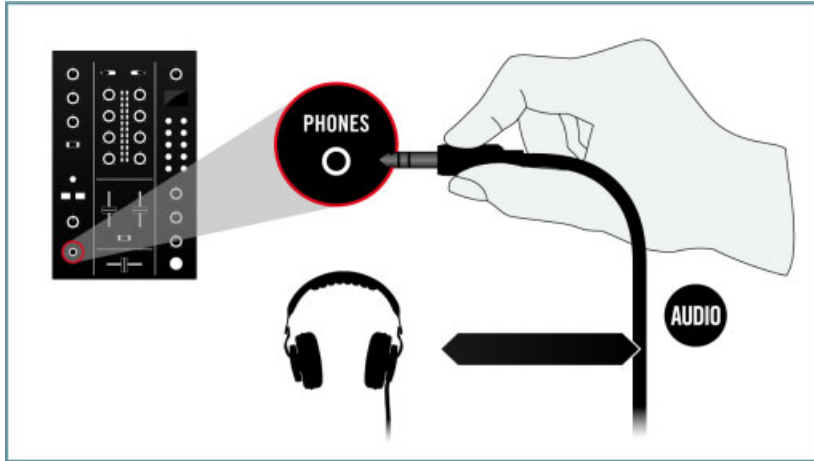


3. TRAKTOR AUDIO 6 に接続してあるミキサーチャンネルを (インプットモード切替がある場合は) Line インプットモードに切り替えてください。



## 5.2.1 ミキサーにヘッドフォンを接続する

- ▶ ヘッドフォンをミキサーのヘッドフォン端子 (殆どの場合 "Headphones" または "Phones" と明記してあります) に接続します。

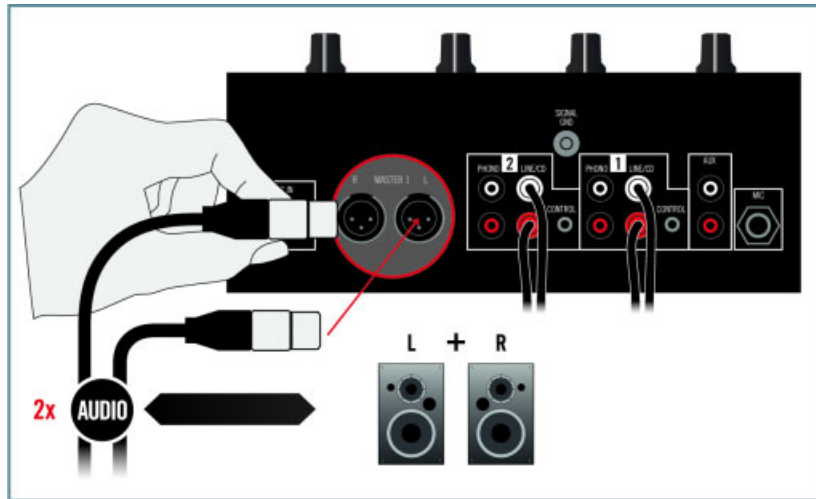


ヘッドフォンを接続する際は常に、ヘッドフォンボリュームコントロールを最小にしてから行ってください。その後音声を再生して徐々に音量を上げて適切な音量にしてください。

## 5.2.2 アンプとミキサーを接続する

注—まずアンプシステム (アクティブスピーカー、またはパワーアンプ) のスイッチをオフの状態にしてください。

- ▶ DJ ミキサーの Main または Master アウトプットとアンプシステムのインプットを適切なケーブルを用いて接続します。



## 5.3 ターンテーブルの接続



ターンテーブルの代わりに CD プレイヤーを使用する場合は、この章は飛ばして [↑5.4, CD プレイヤーの接続](#) に進んでください。

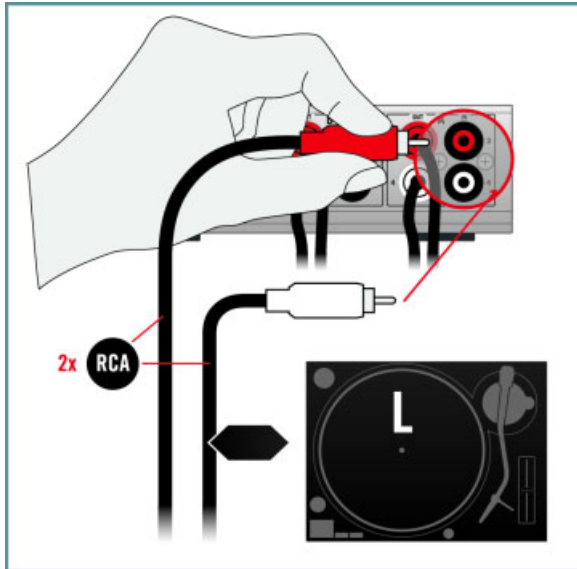
対応するコントロールヴァイナル (Control Vinyl) を使用して TRAKTOR で再生しているトラックをコントロールするには、以下のように TRAKTOR AUDIO 6 オーディオインターフェイスをターンテーブルに接続する必要があります。その際は以下を確認してください。

- ここでは実際に DJ の立ち位置の見た目で設定を行うこととし、DJ ミキサーを中心に左右にターンテーブルがあるものとします。更に、このセットアップガイドでは左右ターンテーブルを L 及び R と表記します。
- ここではターンテーブルを電源部に接続し、まだスイッチは入れていない状態から解説を進めます。各ターンテーブルのスイッチを既に入れてある場合は、スイッチを切ってください。
- ターンテーブルの機種によってはラインレベルアウトプット、またはフォノアウトとは別に他の端子を使用する場合があります。このセットアップガイド (Setup Guide) では通常のフォノアウトを使用したターンテーブルと TRAKTOR AUDIO 6 を接続するものとして解説を進めます。

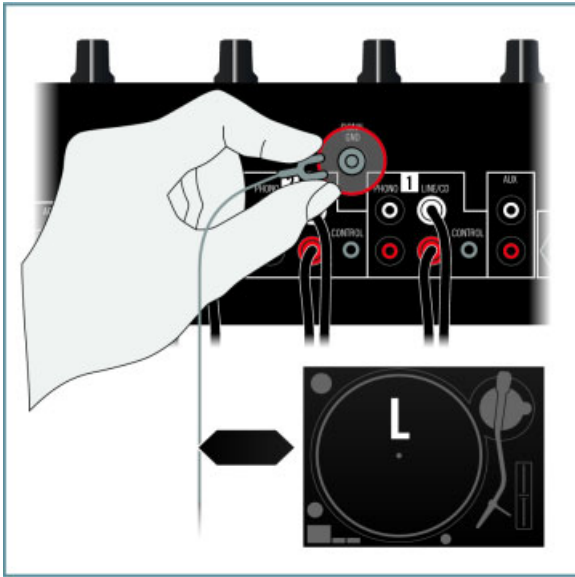
### 5.3.1 左ターンテーブルの接続 (L)

注 - 殆どのターンテーブルでオーディオケーブルとグラウンド線は機器にまとまった状態で接続してあります。

1. 左ターンテーブル (L) の左右オーディオアウトプットケーブルを TRAKTOR AUDIO 6 オーディオインターフェイスのバックパネルの **inputs A** に接続します。

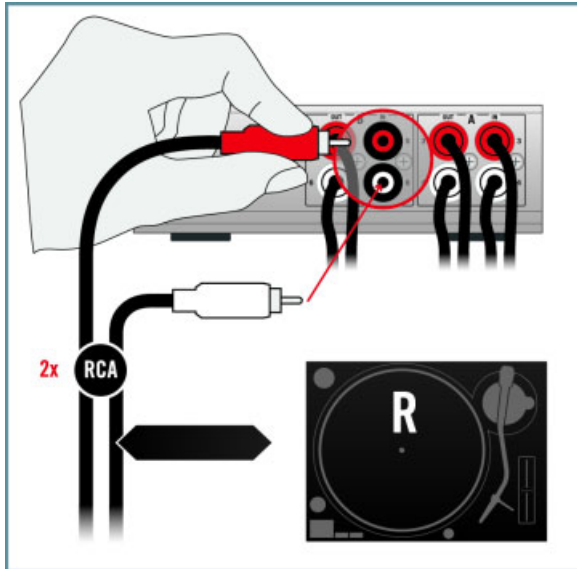


2. ターンテーブル L のグラウンド線を DJ ミキサーのグラウンドスクリューに接続します。

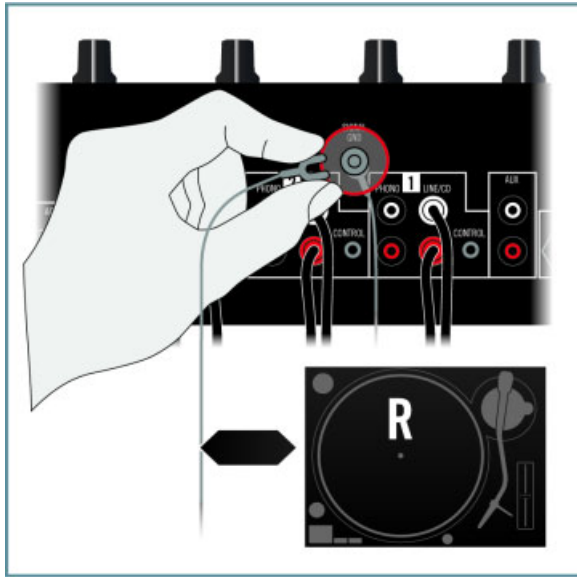


### 5.3.2 右ターンテーブルの接続 (R)

1. 右ターンテーブル (R) の左右オーディオアウトケーブルを TRAKTOR AUDIO 6 オーディオインターフェイスのバックパネルの **inputs B** に接続します。

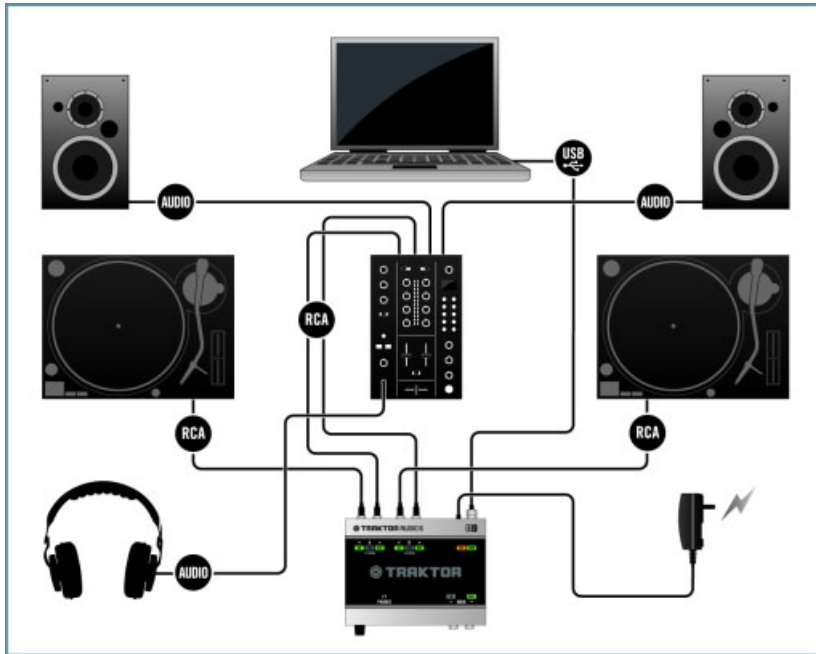


2. ターンテーブル R のグラウンド線を DJ ミキサーのグラウンドスクリューに接続します。



両方のグラウンド線を同じグラウンドスクリューに接続することも可能です。

### 5.3.3 TRAKTOR SCRATCH A6 ターンテーブルセットアップについて



TRAKTOR SCRATCH A6 ターンテーブルセットアップ

→ 2 番目のターンテーブルを接続すると、TRAKTOR SCRATCH A6 システムは上記のような見た目となります。このセットアップに CD プレイヤーを追加する場合は、[↑5.4, CD プレイヤーの接続](#) を参照してください。CD プレイヤーを使用しない場合は [↑5.5, 設定の仕上げに](#) に進んでください。

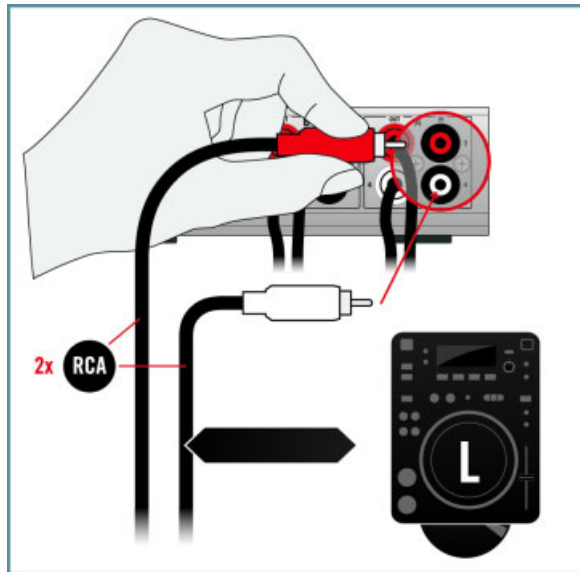
## 5.4 CD プレイヤーの接続

対応するコントロール CD (Control CD) を使用して TRAKTOR で再生しているトラックをコントロールするには、以下のように TRAKTOR AUDIO 6 オーディオインターフェイスを CD プレイヤーに接続する必要があります。その際は以下を確認してください。

- ここでは実際に DJ の立ち位置の見た目で設定を行うこととし、DJ ミキサーを中心に左右に CD プレイヤーがあるものとします。更に、このセットアップガイドでは左右 CD プレイヤーを L 及び R と表記します。
- ここでは CD プレイヤーを電源部に接続し、まだスイッチは入れていない状態から解説を進めます。各ターンテーブルのスイッチを既に入れてある場合は、スイッチを切ってください。

### 5.4.1 左 CD プレイヤーの接続 (L)

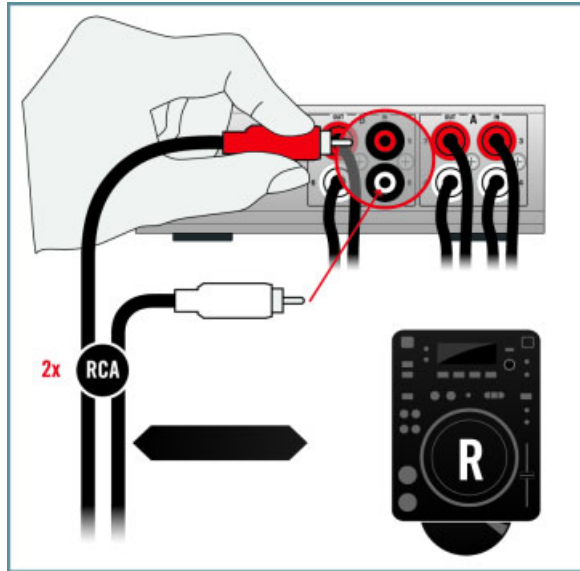
- ▶ 左 CD プレイヤー (L) の左右オーディオアウトプットソケットを TRAKTOR AUDIO 6 オーディオインターフェイスのバックパネルの **inputs A** に接続します。



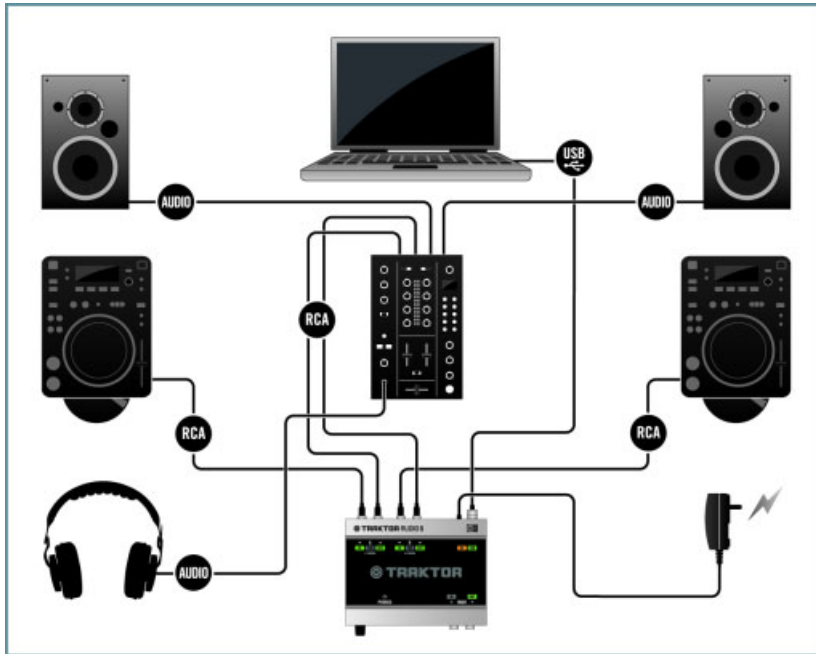


## 5.4.2 右 CD プレイヤーの接続 (R)

- ▶ 右 CD プレイヤー (R) の左右オーディオアウトケーブルを TRAKTOR AUDIO 6 オーディオインターフェイスのバックパネルの **inputs B** に接続します。



### 5.4.3 TRAKTOR SCRATCH A6 CD プレイヤーセットアップについて



TRAKTOR SCRATCH A6 CD プレイヤーセットアップです。

→ 2 番目の CD プレイヤーを接続すると、TRAKTOR SCRATCH A6 システムは上記のような見た目となります。では [↑ 5.5, 設定の仕上げる](#) に進みます。

## 5.5 設定の仕上げる

TRAKTOR SCRATCH A6 システムを使用する為の準備の仕上げとして以下を行ってください。

### 5.5.1 コントロールヴァイナルを設置する、コントロール CD を挿入する

- ▶ TRAKTOR を操作する際にターンテーブルを使用する場合は、各ターンテーブルにコントロールヴァイナルを設置します。

- ▶ TRAKTOR SCRATCH DUO 2 を操作する際に **CD** プレイヤーを使用する場合は、各 CD プレイヤーにコントロール CD を挿入します。

## 5.5.2 機器の電源を入れる

機器のスイッチを入れる際に生じるスピーカーからのノイズを押さえるには、全機器のボリュームを最小にします。機器のスイッチを入れる順番は以下です。

1. Computer/soundcard
2. ターンテーブル/CD プレイヤー（左右両方）
3. ミキサー(Mixer)
4. アンプシステム (パワースピーカー、またはパワーアンプとパッシブスピーカー)



その後ソフトウェアが起動している状態で TRAKTOR にトラックをロード、音楽を再生して徐々に音量を上げ、最適な状態に設定します。



ヘッドフォンを接続する際は常に、ヘッドフォンボリュームコントロールを最小にしてから行ってください。その後音声を再生して徐々に音量を上げて適切な音量にしてください。



ヘッドフォンを接続する際は常に、ヘッドフォンボリュームコントロールを最小にしてから行ってください。その後音声を再生して徐々に音量を上げて適切な音量にしてください。

## 5.6 TRAKTOR ソフトウェアの起動

インストールを正しく完了すると、アプリケーションと各資料が収納された TRAKTOR ソフトウェアフォルダがハードドライブ上に設置されます。デフォルト設定でインストールした場合、フォルダは以下の場所にあります。

### Mac OS X

*Macintosh HD/Applications/Native Instruments/Traktor 2/*

### Windows

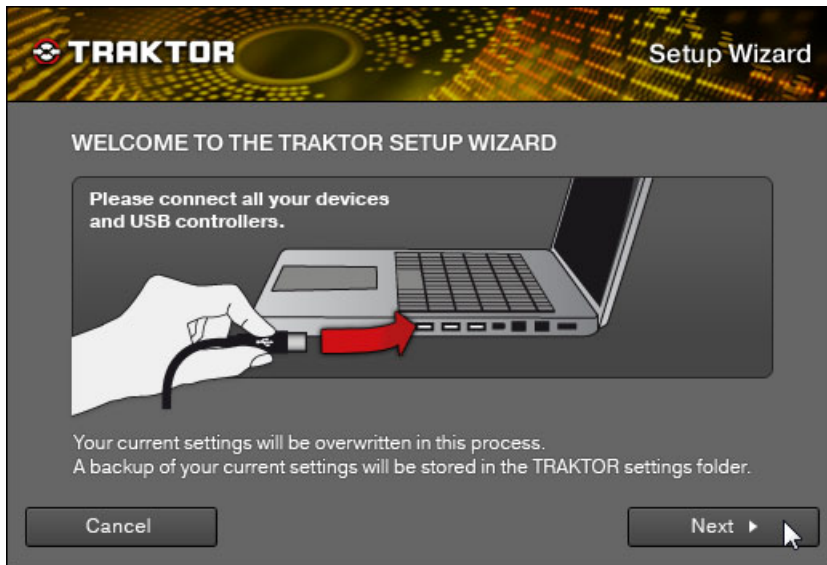
*C:\Program Files\Native Instruments\Traktor 2\*

- ▶ TRAKTOR ソフトウェアを起動するには、インストールフォルダ内の **Traktor** アプリケーションアイコンをダブルクリックするか、Windows では、インストールで (デスクトップ上などに) 設置されたショートカットを使って起動します。
- Setup Wizard のスタートスクリーンを前面表示した TRAKTOR ウィンドウが表示されます。



## 5.7 セットアップウィザードを使用して TRAKTOR SCRATCH A6 システムを設定する

セットアップウィザードは TRAKTOR SCRATCH A6 システムを設定する為の手助けとなります。



TRAKTOR の Setup Wizard 画面です。

- ▶ 最初に表示されるウェルカムスクリーンで **Next** (次) をクリックして進みます。

### 5.7.1 ハードウェアコントローラーの選択

ハードウェアコントローラーセットアップ (Hardware Controller Setup) スクリーンで TRAKTOR で使用するハードウェアコントローラーを選択します。トラックの操作にはターンテーブル、または CD プレイヤーを使用するので、このメニューはデフォルト (No) にしておきます。



ハードウェアコントローラーセットアップスクリーンです。

▶ [Next](#) (次) をクリックして次に進みます。

## 5.7.2 タイムコードコントローラーの選択

タイムコードコントローラーセレクション (Timecode Controller Selection) スクリーンで TRAKTOR を操作するタイムコードコントロールメディアを選択します。 TRAKTOR SCRATCH A6 システム内で TRAKTOR AUDIO 6 を使用しているので、このメニューはデフォルト (*I use an Audio 6/10*) にしておきます。

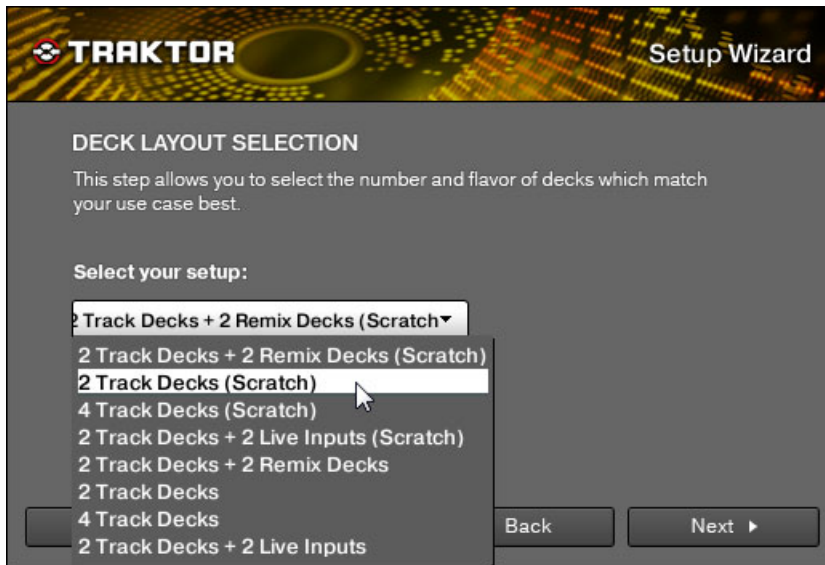


タイムコードコントローラーセレクション画面です。

- ▶ [Next \(次\)](#) をクリックして次に進みます。

### 5.7.3 デッキセットアップの選択

デッキセットアップセレクション (Deck Setup Selection) スクリーンで TRAKTOR で使用するデッキの種類を選択します。



デッキセットアップセレクション画面です。

1. ドロップダウンメニューで *2 Track Decks (Scratch)* エントリーを選択します。
2. **Next** (次) をクリックして次に進みます。

#### 5.7.4 セットアップのチェック

セットアップウィザードの最後のスクリーンで保存される TRAKTOR セットアップ内容が表示されます。



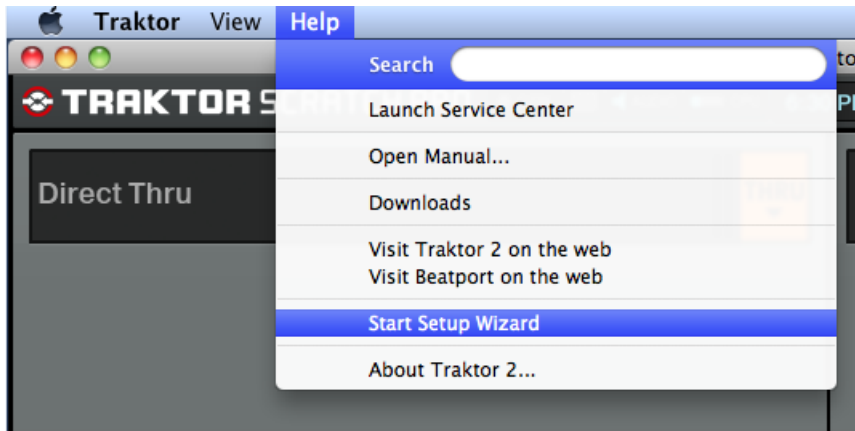


Setup Wizard の最後の画面です。

- ▶ この内容を適用する為に、 **Finish** (終了) をクリックしてセットアップウィザードを終了します。



TRAKTOR のヘルプメニューからこの *Start Setup Wizard* を再度起動し、内容を再設定することも可能です。

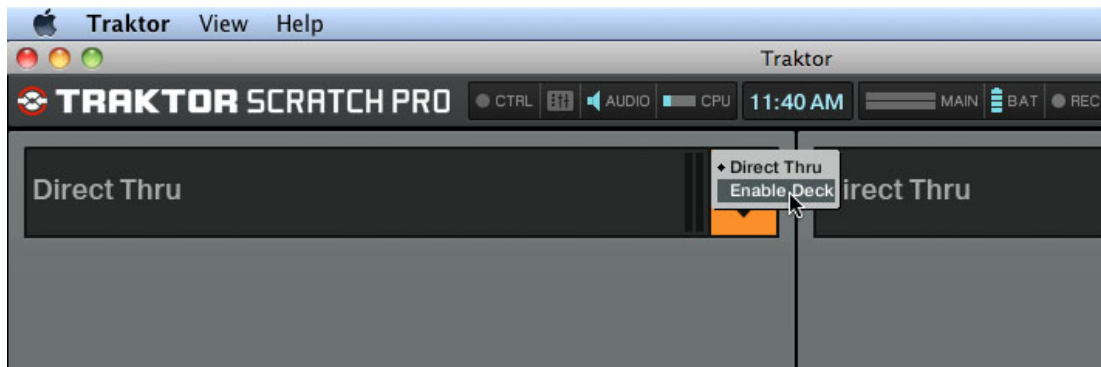


TRAKTOR の Help メニューから Setup Wizard を起動しています (これは Mac OS X の画面です)。

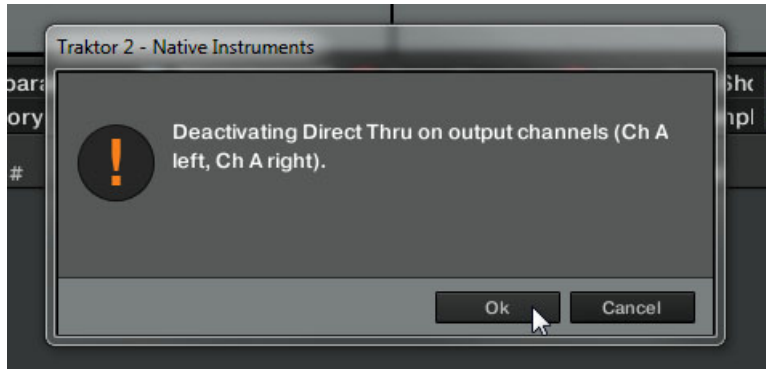
## 5.8 TRAKTOR のデッキを有効にする

初期段階では、TRAKTOR SCRATCH A6 システムのトラックデッキは *Direct Thru* モードに設定してあり、TRAKTOR AUDIO 6 のオーディオインプットに到達した音声は TRAKTOR ソフトウェアを経由せずに各オーディオアウトプットに送信されます。TRAKTOR でトラックを再生するには、TRAKTOR のデッキを有効にする必要があり、これによって *Direct Thru* モードが無効となります。

1. 左上のデッキ (Deck) で、オレンジのステータスインジケーター (**THRU** と表示されている部分です) をクリックします。
2. ドロップダウンメニューで、*Enable Deck* を選択します。



3. TRAKTOR がオーディオチャンネル A の Direct Thru を無効にしようとしていることを知らせます。  
Ok をクリックします。



- デッキがスクラッチコントロール (Scratch Control ) が有効になった状態の Track Deck モードとして起動します。デッキのオレンジのステータスインジケータの表示が **A** となります。



- ▶ 右上のデッキでも上記の設定を繰り返し、デッキ B も有効にします。

- デッキ A B 両方でスクラッチコントロール用トラックデッキ(Track Deck)ビューを表示します。



- ここまでで、TRAKTOR AUDIO 6 のトップパネルの PHONO LED が点灯し、THRU が無効となるはずですが。これでコントロールヴァイナルを使用して TRAKTOR を使用できる状態となりました。



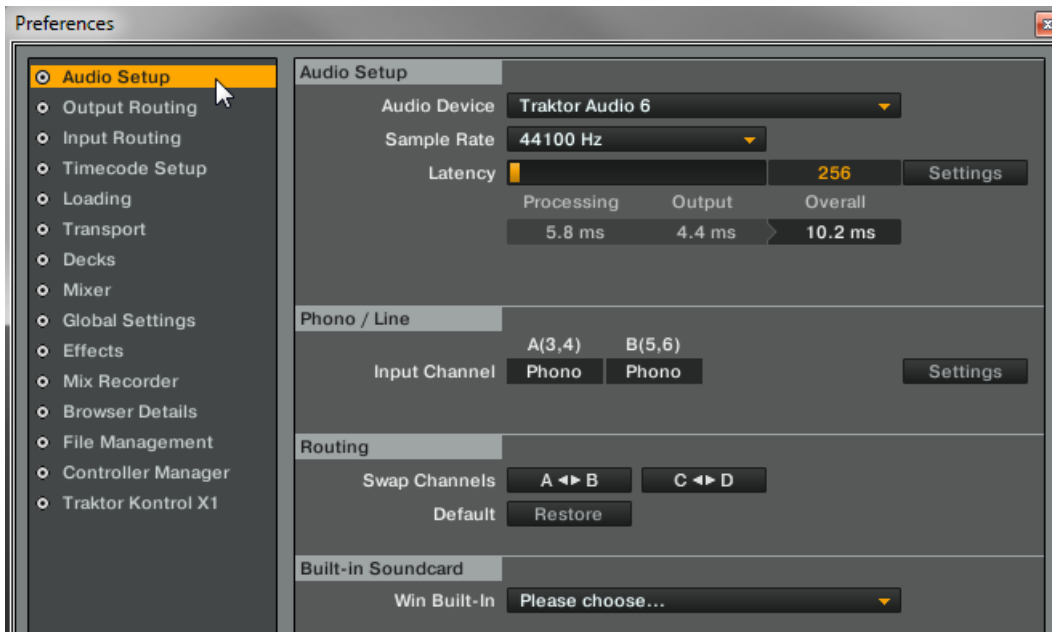
## 5.9 CD プレイヤーを使用する場合(チャンネルを Line モードにする)

ターンテーブルの代わりに TRAKTOR で CD プレイヤーを使用する場合は、TRAKTOR AUDIO 6 のチャンネル A、B を Line モードにします。Line モードに設定する方法は以下です。

1. TRAKTOR のヘッダの歯車アイコンをクリックします。



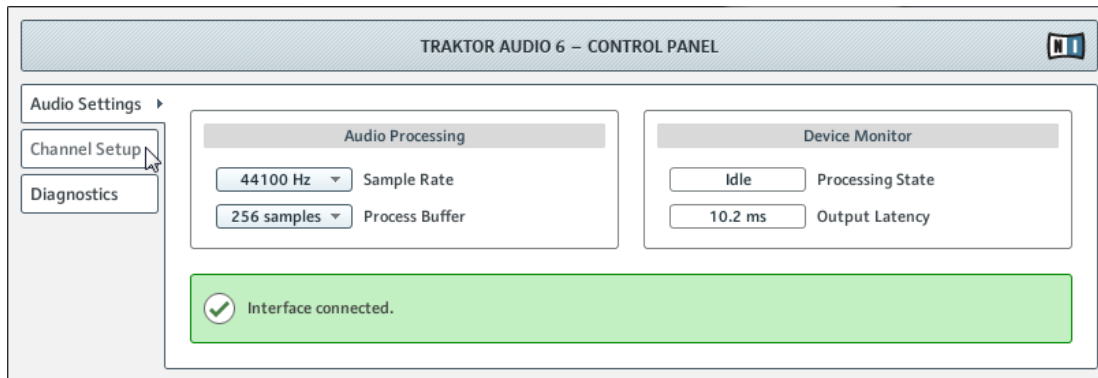
2. 環境設定(Preferences) ウィンドウで、左にあるプリファレンスリスト内の **Audio Setup** をクリックします。



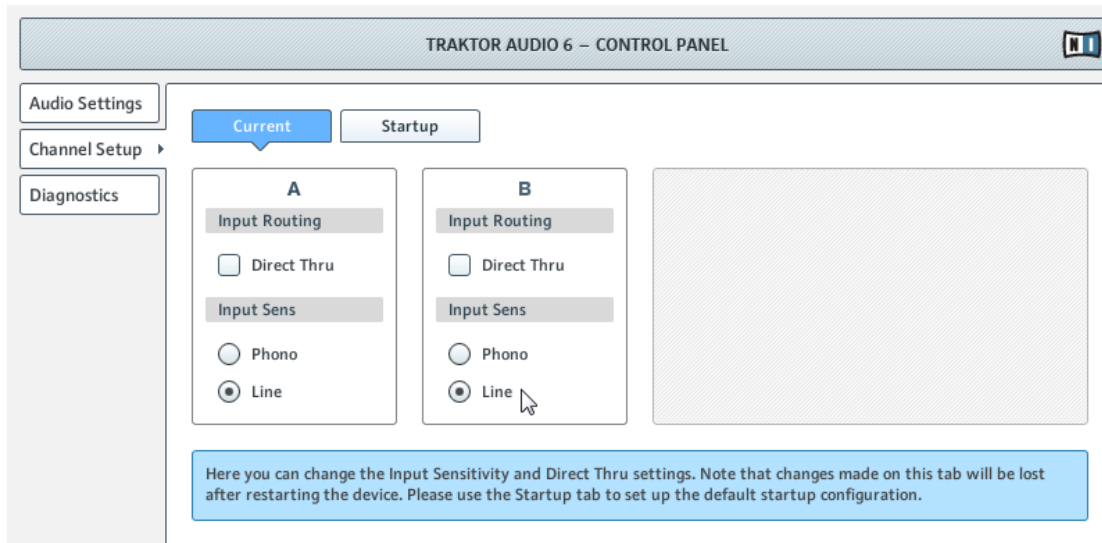
3. **Phono / Line** セクションで **Settings** ボタンをクリックしてコントロールパネルを開きます。



4. コントロールパネル (Control Panel) が開きます。ここでサウンドカードの詳細設定とアンプシステムの設定を行います(コントロールパネルの詳細は TRAKTOR AUDIO 6 のマニュアルを参照してください)。**Channel Setup** タブをクリックしてチャンネルセッティングページに進みます。



5. このセクションの チャンネル A と B 両方の **Line** ボタンチェックします。



6. サウンドカードのトップパネルの PHONO LED が消灯し、チャンネル A と B が Line モードになったことを示します。



→ サウンドカードのインプットチャンネル A と B はここまででラインレベル機器用に設定されたので、これで CD プレイヤーとコントロール CD を用いて TRAKTOR のスクラッチデッキ (Scratch Decks) A、B をコントロールすることが可能となります。

## 5.10 タイムコードコントロール用に TRAKTOR をキャリブレートする

TRAKTOR は最初にコントロールヴァイナルに針を落とす、またはコントロール CD を再生することで、タイムコード用に自動的にシステムをキャリブレート (調整) します。TRAKTOR はタイムコード発信元の位置とテンポ、音声のクオリティーを分析します。

▶ スコープパネルを表示するにはトラックデッキのデッキ盤をクリックします。

音声のクオリティーが適切であれば、タイムコード発信媒体が検出されます。その後スコープ右のシグナルメーターがいっぱいとなり、スコープが 2 つの円を表示します。関係するデッキにトラックをロードすると、そこも起動します。キャリブレーションに成功したデッキは以下のように表示されます。



TRAKTOR のデッキ A のキャリブレーションが正しく完了しました。



- ▶ ここまでで TRAKTOR SCRATCH A6 システムの設定とキャリブレーション調整が完了したので、ここからは **TRAKTOR 2 Getting Started** PDF を参照して実際にこの DJ システムの操作方法を確認してください。この資料ではキャリブレーション中に起こりうる問題の解決方法も解説しています。

## 6 詳細について

### 6.1 各資料

#### 6.1.1 PDF マニュアル

PDF 形式の資料はハードドライブ上の TRAKTOR 2 ディレクトリ内に収納してあります。この資料にはアプリケーションの [Help](#) メニューからアクセスすることも可能です。

このガイドに加えて、TRAKTOR では以下の資料を用意しています。

- **TRAKTOR 2 Getting Started** では音楽コレクションのインポート方法、トラックのミックス方法、Remix Decks (リミックスデッキ) の使用方法を含む基本的な TRAKTOR 2 の各機能の使用方法を解説しています。ヴァイナルと CD による TRAKTOR SCRATCH PRO 2 のコントロール方法に関しても解説しています。TRAKTOR 2 Getting Started は TRAKTOR SCRATCH A6 システムを学ぶ為の次のステップとなります。
- **TRAKTOR 2 Manual** は TRAKTOR ソフトウェアの更なる詳細を提供する資料となっています。ここでは全ユーザーインターフェイス、オプション、ツール、アプリケーション内のサウンド生成モジュールに関して解説しています。参考資料として、またはアプリケーションの使用ガイドとしてお使いください。

#### 6.1.2 ビデオ・チュートリアル

各チュートリアルビデオは以下の当社ウェブ url で閲覧することができます。 <http://www.native-instruments.com/traktorvideos>

ここでは TRAKTOR SCRATCH A6 システムの一般的な操作を学ぶことができます。TRAKTOR を使用しながらこれらを活用すると覚えやすいでしょう。

## 6.2 サポート

### 6.2.1 ナレッジベース / リードミー / オンラインサポート

- ▶ サービスセンター (Service Center) アプリケーションを起動して右上隅にあるサポート ([Support](#)) ボタンをクリックします。ここには Native Instruments オンラインナレッジベース (**Online Knowledge Base**) と オンラインサポートフォーム (**Online Support Form**) へのダイレクトリンクを用意しています。

オンラインナレッジベースでは Native Instruments 製品の有用な情報をまとめており、また Native Instruments 製品を使用する際に生じる問題の解決の糸口となるヒントを多数用意しています。

問題をナレッジベースで解決できない場合は、オンラインサポートフォーラムを使用して Native Instruments のテクニカルサポートチームに相談することも可能です。オンラインサポートフォームで使用しているハードウェア、ソフトウェアについてお答えください。ここでの情報は今後サポートチームが問題発生時に効率よく対応する為の資料となります。

Native Instruments サポートチームとコンタクトをとる際、ハードウェア、オペレーションシステム、使用しているソフトウェアのバージョン情報、問題の詳細をチームに伝えることが問題を解決する為に非常に有効となります。情報として提示すべき情報は以下となっています。

- 問題に到達するまでの操作手順
- 問題解決するために自分で試した解決策
- ハードウェアを含む使用しているセットアップの内容
- 使用しているコンピューターの機種を含む正確な情報



新規ソフトウェア、またはソフトウェアをインストールした場合、Readme ファイルに資料に含まれていない最新情報を書き添えてある場合があります。テクニカルサポートにコンタクトする前に Readme をお読みください。

### 6.2.2 フォーラム

Native Instruments ユーザーフォーラム ( <http://www.native-instruments.com/forum> ) では他のユーザーやフォーラムの中心人物となるフォーラムの専門家と製品について直接会話することが可能です。

## 6.3 アップデート

問題に直面した場合は、まずソフトウェアのアップデートを確認、ダウンロードし、インストールすることをお勧めします。アップデートは頻繁に起きる問題を解決、ソフトを向上させる為に定期的に行います。ソフトウェアのバージョン番号は Native Instruments 各アプリケーションの [About](#) ダイアログで表示可能です。このダイアログはユーザーインターフェイスの右上隅の NI ロゴをクリックしても開くことができます。更にインストールしてある全 Native Instruments アプリケーションのバージョン番号はサービスセンターの [Overview](#) タブでも確認することができます。アップデートはサービスセンターの [アップデート](#) タブ、または 以下当社ウェブサイトから行うことも可能です。 <http://www.native-instruments.com/updates>

## 7      トラブルシューティングと FAQ

このセクションには最も頻繁に質問される内容に関して表示しています。Native Instruments ウェブサイトのサポートセクションのナレッジベースに進んで検索フィールドで記事番号 (article number) を入力してください。

### 7.1      アップデートインストーラーがインストールフォルダを見つけることができない

ハードウェアで Native Instruments アプリケーションを手動で移動した場合、アップデートを行うインストーラーはエラーメッセージを表示してインストール作業を中断します。サービスセンターの [Overview](#) タブを確認してアプリケーションパスを修正してください。アプリケーションが見つからない場合は、[Locate](#) ボタンがこのタブに表示されます。このボタンをクリックしてアプリケーションが実際にある位置を認識させます。

### 7.2      ユーザーアカウント管理とインターネットセキュリティ

ユーザーアカウントコントロール (User Account Control, UAC) とインストールしてあるインターネットセキュリティまたはアンチウイルスソフトウェアはインストールに支障が出る可能性があるので、TRAKTOR ソフトウェアのインストール時には一時的に無効の状態にしてください。ファイルの安全性を確実にするには、インストールはコンピュータのネット接続を解除した状態で行ってください。

1. Windows 7 または Vista で UAC 設定オプション画面を開くには、タスクバーでスターとボタンをクリックし、検索バーに UAC と入力して [Enter] を押します。Windows Vista では UAC のチェックボックスを無効にし、Windows 7 では UAC スライダーを一番下に動かします。
2. インターネットセキュリティ、またはアンチウイルスソフトの資料を参照してこれらを一時的に無効にする方法を確認してください。
3. インストールを終えたら、UAC とインターネットセキュリティ/アンチウイルスソフトウェアを再び有効にしてください。

## 7.3      トラック再生中にクリックや、オーディオドロップアウトが生じる

トラックの再生中にクリックや、オーディオドロップアウトが生じる場合は TRAKTOR AUDIO 6 のレイテンシー設定を調整する必要があります。設定方法については TRAKTOR AUDIO 6 のコントロールパネルに関して解説している **TRAKTOR AUDIO 6 Manual** を参照し、オーディオインターフェイスの設定を行ってください。

## 7.4      更なるトラブルシューティングの為の資料

ここまでで問題が解決しない場合は、TRAKTOR 2 マニュアルを参照し、このセットアップガイドではカバーしていない更なる詳細解説を参照してください。また、ナレッジベースも参考にしてください。 <http://www.native-instruments.com/knowledge>